

中宮北小だより

～校長室より～

令和元年10月25日(金)

第8号

枚方市中宮北町4番1号

枚方市立中宮北小学校

校長 中田祐之(まさゆき)

第40回運動会が行われました

令和元年9月29日(日)第40回運動会が秋晴れの中で行われました。8月30日(金)から約1ヶ月間、児童は練習してきました。

運動会が終わってから約1ヶ月が過ぎましたが、大きな行事をやり遂げたことで、児童が成長したと思います。

まず、一人一人の児童の頑張りです。疲れて練習に気が進まないときや何となく気分が集中できないときもあったと思います。それにもかかわらず日々の練習を頑張りました。このことを自分の自信にしてください。

次に、協力ということです。団体競技でみんなと一緒に競技する、団体演技でみんなに合わせて表現活動する。よく周りの人のことを考えることができたと思います。

応援合戦もそうです。上級生は下級生の面倒を見ながらよく団をまとめました。下級生は上級生によく協力することができました。

以上のように、自分がんばれるということ、そして、周りの人のことを考えられること、多くの児童が、このことを経験できたと思います。その経験を、これからの学校生活の中で、エネルギーにして色々なことに自分でチャレンジして行ってください。



秋深まる日々の授業を大切に

この時期は一層秋の様子が深まってきます。校内でも多くの葉が色づいてきました。11月は学習に打ち込める時期です。『勉学に努力する秋』『読書の秋』とも言われます。日が暮れるのも早くなってきます。家庭では学習や読書に取り組む時間を大切にしてください。

家庭での学習を充実させるためには『取り組む内容』が大切です。明らかになった課題をもとにして自分にあった学習方法で苦手な分野を克服し、自分の力を伸ばす努力を粘り強く続けてください。『取り組む内容』を見つけるためには日々の授業を大切にすることです。授業は『気づき』の出発点です。授業を大切に、すべての授業に対して前向きに取り組むことを期待します。



第22回枚方市小学生陸上競技大会

10月20日(日)第22回枚方市小学生陸上競技大会が枚方市立陸上競技場で行われました。出場した児童は大会前に熱心に練習していました。精一杯自分の持つ力を発揮して、しっかりと頑張った良い記録をだしていました。6年生女子800mで優勝しました。5年生女子800mで4位に入賞しました。

令和元年度第73回読書週間標語「おかえり葉の場所で待ってるよ」

終戦まもない昭和22（1947）年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は全国に広がっていきました。そして『読書週間』は日本の国民的行事として定着し日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。『読書週間』が始まる10月27日は、「文字・活字文化の日」に制定されています。より一層、みなさんが読書に親しむように、期待します。



文化の日について

11月3日は文化の日です。文化の日の趣旨は「自由と平和を愛し、文化を進める日」ということです。この文化の日には、文化に大きく貢献した人の栄誉をたたえ文化勲章を贈ったり文化功労者として表彰したりしています。また、昭和21（1946）年11月3日に、日本国憲法が公布されました。



働くことの意義

本校に、第一中学校の2年生の生徒が職場体験学習に来校しています。これは、この職場体験学習が自分を見つめるきっかけとなったり、学習への意欲の向上や進路選択に向けて真剣に考えたり、自分の課題に取り組んだりできる力につながっていくことを目的として行われています。自分の責任を果たして活動すること、つまり「働くこと」を通して人や社会にかかわることが「自分らしい生き方」となっていくと考えられています。



11月の気象・木枯らし

「木枯らし（こがらし）」とは、日本の太平洋側地域において晩秋から初冬の間には吹く風速8m/s以上の北寄り（北から西北西）の風のことで、冬型の気圧配置になったことを示す現象です。

「凧（こがらし）」とも表記されます。日本の気象庁では10月半ばから11月末にかけて西高東低の冬型の気圧配置になった時、北よりの風速8m/s以上の風が吹くと、その風を「木枯らし」と認定します。そして毎秋最初の木枯らしを「木枯らし一号（こがらしいちごう）」として発表します。統計では、例年11月10日前後に「木枯らし一号」が吹き始めます。「木枯らし二号」もあり得ますが、発表は行われません。なお、「木枯らし一号」は関東地方（東京）と近畿地方（大阪）でしか発表されません。

* 小学校のホームページには、カラー版の『中宮北小だより』を掲載しています。